

### 三田市立学校再編計画【第1次計画】説明会概要<上野台・八景中学校区>【まちづくり協働センター：出席者数：99人】

日時：2月17日（土）14：00～16：15

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
八景中学校区	<p>①統廃合後の学校の場合は、どこを想定しているのか、もっと詳しく教えてほしい。財政的な裏付けはあるのか。</p> <p>②協議会の年数をなぜ2年で切るのか。このような重要なテーマについては、じっくり議論する必要がある。市町村合併の際、「特例債がもらえる」と聞いた。今回学校再編を急ぐのは、説明とは違う理由があるのではないか。</p>	<p>①協議会の中で「統合する」という結論が出ていない状況で、土地の確保をすることは出来ない。まずは、協議会で協議の上、結論をいただきたい。また、協議終了後、土地の確保・造成、校舎の建築等を考慮すると、学校の新設まではしばらく期間がかかると思われる。</p> <p>②協議会は「原則2年」ということであり、場合によっては柔軟に対応することもある。地域から「もっと早く出来ないのか」という声があれば、「1年」ということもあり得る。「原則2年」としたのは、あまり長い年月をかけると、その間に、さらに上野台中学校の生徒数の減少が大変深刻な状況になる可能性がある。協議に一定の時間目標を持つということで、それ以外の理由はない。「特例債」については、今回のケースには当てはまらない。学校建設の際、2分の1は国から補助がもらえることから、財政負担を軽減するため、その活用はしていきたい。</p>
友が丘	<p>③説明された学校の小規模化による課題については理解する。「出生率がゆるやかに上昇する」と予想しての人口推移のデータが示されたが、どの程度の上昇率を想定したのか。少子化に対して、三田市としてどのような対策を行っているのか。人口が増加している市もある。子どもを増やす方法を考えないといけないのではないか。</p> <p>④将来、再び生徒数が増えたときには、再度学校を分離するのか。50～60年先を見通して、計画を立ててほしい。新設校が出来るまで、当面の措置として、一度八景中学校に全員移るといったこともあるのか。</p> <p>⑤市教委が今考えている、新設校の候補場所を示してほしい。約50億円かかると聞いたが、それは事実か。想定している場所があるから、この数字が出たのではないか。</p>	<p>③平成28年度に人口ビジョンを作成しており、本日の資料もそれに基づいたデータである。平成27年度の出生率1.20を、希望的な要素も含めて1.65と「ゆるやかに上昇」するものと見なして推計したものである。三田市では「子育て施策」「地域の活性化」等を柱として5か年計画を作成し、様々な少子化対策を行っているが、全国的な少子化および東京への一極集中の流れの中で、三田市も大変きびしい状況にある。しかし、今後も少しでも人口増につながるような施策を実施していきたい。</p> <p>④「新設校が出来る前に、一時的に八景中学校に生徒を移す」ということは、今のところ考えていない。しかし、協議会の中で、そのような要望が上がってくれば、考えることもできる。</p> <p>⑤新設校の場所については、大事な点だと認識しているが、協議会で「統合を是とする」という結論を得ないと、土地の取得には移れないので、場所については未定である。新設校については、土地の取得も含めて40～50億円程度が必要と考えているが、あくまでも概算であり、予算化しているわけではない。</p>

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
	⑥三田市において、いじめの件数と学校規模とには、関係があるのか。教員の数も影響しているのではないか。	⑥いじめ件数は毎月集約しており、平成28年度小学校72件、中学校34件、平成29年度小学校76件、中学校30件となっており、全国的には低い件数であるが、それぞれの事案については、いじめ防止推進法に基づき、ていねいに対応している。クラス替えがないような学校においては、人間関係を改善することに苦勞するという報告も受けているが、学校規模といじめ件数の間に明確な相関関係は見られない。
	⑦部活動については、近隣校で合同部活動をすればよいのではないか。	⑦合同部活動については、移動手段や活動時間の確保の問題等、課題が大きく、やはり1校である程度の部員数を確保する方が望ましい。
天神	⑧協議がスムーズにいったとしたら、最短で何年後に統合されるのか。	⑧協議会、再編準備会、土地の取得、校舎建築等を考えると、早くて5年程度はかかる考える。
三田小校区	⑨統合する時、全学年（1～3年）が一度に移動するのか、1学年ずつ移動するのか。それによって、協議会の持ち方も変わるのではないか。	⑨新しい学校ができた時に、全学年が同時に移動することを想定している。
三田小校区	⑩八景中学校をそのまま使用することは考えないのか。学校規模としては十分可能と思われる。	⑩八景中学校は、以前、三田市と神戸市の組合立の学校であったため、その中間の位置にあるが、三田市で見ると最南端ということになる。馬の背のような場所にあり、狭い急坂を上らないといけないこと、大雨が降ると通学が危険なことなど、課題は大きいと考える。よって、新設校という選択をした。
	⑪スライド2のグラフで、小学生の児童数が横ばい状態なのに、中学校の生徒数が減っているのは、なぜか。	⑪ウッディタウンの人口増、特にゆりのき台で子どもの数が増えていることにより、小学生は若干増加傾向にある。以前、小学生が減少した時期があり、その世代が現在中学生であることから、中学生は減少している。
不明	⑫子どもがもってきたチラシには、「統合は最短で3～5年後」と書いてあったが、先ほどの説明では4～5年と言われた。結局、5年以上先の話になるのか。	⑫協議会・土地の確保がスムーズにいけば5年程度で統合できるのではないかと考えている。
つつじが丘	⑬現在の三田中学校の校区でさえ大変広く、統合により校区がより広くなれば、生徒・保護者の負担はさらに増すと思われる。今回で4回目の説明会であり、1～3回の説明会で出された意見を踏まえて説明してほしい。 「審議会→基本方針→再編計画」という今までの流れの説明があったが、その中で、総合教育会議、地域協議会はどのような位置づけにあるのか。	⑬平成29年度に約1年間をかけて「学校園のあり方審議会」で現在の学校の状況や課題について協議いただき、答申をいただいた。それに基づき、基本方針を策定し、今回の再編計画を作成したものである。様々なご意見や課題があると思うが、それについては協議会で十分協議いただきたい。

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
	⑭4中学校（長坂、藍、上野台、八景）の教員数および免許外指導の数を教えてほしい。	⑭各校の教員数については、今資料を持ち合わせていない。免許外指導については、長坂中で「家庭、保健」の2教科、藍中で「家庭」の1教科。上野台中は複数の免許を持つ教員がいるため、解消している。
	⑮市の少子化対策が不十分。「子育てするなら三田」という市の魅力がなくなった。人口が増加している市もある。若い世代を増やすような施策をしてほしい。	⑮全国的な少子化の中で、厳しい状況であるが、様々な施策を実施している。
	⑯統合後の影響については、マイナス面の方が多いと思う。大規模集団より小規模集団の方が、教育的効果が上がるというWHOの報告もある。この状態で、協議会を開くのは難しいのではないかと。まして、1年間でというのは無理である。	⑯統合には、プラス・マイナス両面あると思うが、どのようにマイナス面を軽減するのか、協議会で検討していきたい。協議会は、無理に1年間で進めようとしているのではなく、説明の通り「原則2年間」と考えている。
	⑰小中一貫校という選択肢もあるのではないかと。	⑰今後、協議会の中で検討する。
つつじが丘	⑱昨日の説明会で「現状では、協議会が出来る状況ではない」という説明があったが、それに変わりはないかと。	⑱昨日の説明会では、「協議会をしない」という意味でお答えしたのではない。今までの説明会でつつじが丘地区の意見はたくさん出されたが、今後、他の地区の方の意見も聞きながら、協議会に入れるような状況を作った上で進めていきたい。
	⑲「一方は、新設校。もう一方は、既存の学校に吸収合併」というのは、廃校となる学校の地域の者としては納得できない。調べたところによると、平成27年度学校新設にかかる費用の全国平均は15～20億円。なぜ50億円という金額が出てくるのか。市の財政状況からも大変厳しいのではないかと。	⑲50億円というのは、あくまでも概算の数字である。校舎の建築だけであれば15～20億円程度だが、土地をどこにするのかで金額は大きく変わる。子どもの安全面やバスのアクセスなども考慮しながら、場所は決めていきたい。地理的・地形的に課題のある八景中学校の場所については、この学校再編と併せて、今検討しないと、今後50～100年変わらないと思われる。厳しい予算の中だが、子どもたちの学ぶ環境を整えるために予算を確保できるよう努力していきたい。
	⑳前回の上野台中での説明会でもたくさんの反対意見が出ていた。文科省も平成27年に出したガイドラインで「地域の実情に応じて検討してほしい」と述べている。上野台中・八景中においては、協議会をどうしようと考えているのか。 また、小規模校区の意見をどのように活かそうとするのか。	⑳協議会には、小規模校区からも同数の委員の選出をいただき、共通の課題として協議していきたい。
つつじが丘	㉑上野台中での説明会で「選択肢を提案してほしい」という要望があった。協議会の進め方について、再度聞きたい。	㉑今回、行政の責任としてたたき台としての再編案を提案した。今後、保護者・地域のみなさんと相談しながら、協議会に入れるよう準備していきたい。その上で、「再編に非」という結論が出れば、強行するつもりはない。その時には、別の案を検討していきたい。

発言者	出席者の主な発言	事務局回答（概要）
三田小校区	②子どもを通して大規模校のデメリットを感じているので、この案については様々な異論もあると思う。協議会は原則2年ということだが、自治会やPTAの役員は、基本1年任期であり、途中で交代する可能性もあるが、それでもよいのか。会長などの組織代表が、そのまま委員になるのか、関心の高い住民が出席する余地はあるのか。	②各組織の中で2年間継続してもらえる人を中心に選んでほしい。委員は、各団体の代表として出席いただき、アンケートを取る等、組織の意見を集約した上で発言してほしい。ただし、やむを得ない事情により、途中で交代することはあると思う。
不明	③協議会の協議内容は、公表されるのか。また、その方法は。	③協議会は基本「公開」で行い、協議内容の概要はホームページで公表する。
八景中校区	④「協議会は2年で切る」という説明があったが、なぜ期限を決めるのか。八景中校区の人が全員賛成しているのではない。 学校の跡地利用については、決まっているのか。	④「協議会は原則2年」ということであり、場合によっては、延長することもあり得る。学校の跡地利用については決まっていない。地域のみなさんと協議しながら決めたい。
三田地区	⑤統合のメリットについては市教委の説明でよく理解できたが、この4回の説明会で出されたデメリットについて整理してほしい。デメリットを超えるメリットがあってこそ、前に進めると思う。	⑤統合によるメリット・デメリットについては、協議会の中で整理した上で、デメリットへの対応を検討していきたい。